

議会の意見

議案に対する委員会・
本会議での議員の質疑・
意見です

議案 No.7

市議会議員の報酬等を増額

なぜこの時期に引き上げるのか。

本市の議員活動は、他市に劣らず

活発な活動が展開されている中、

他市に比べて議員報酬が低い。

今後、厳しい財政状況が予想され

るが、議員活動の更なる充実と人

材確保の観点から、議員報酬の引

き上げが必要である。

特別職等報酬審議会（※）の主な

意見は。

1 議会は活発に活動しており、

議員定数は合併前の44名から18名

となり、議員一人の責任は増大し

た。また、議員研修等が積極的に

行われている。今回、報酬を適当

額にすることにより、一層の議員

活動を期待する。

2 本市の額は、名古屋市を除く

県内37市の中で最も低い。他市と

の均衡が取れる金額に引き上げるべき。

3 これまで段階的な引き上げを行ってきたが、適当額が示されてから8年が経過しており、今回、本来の適当額にするべき。

（※）議員の報酬、市長・副市長等の給与の額等について、意見を答申するために設置される機関

（3）／8 総務産業委員会

討論 P.9

議案 No.9

法人市民税の税率改正、軽自動車税へ

環境性能割・種別割の導入など

軽自動車税の環境性能割導入による市税収入への影響は。

環境性能割は年間1000万円程度

の増収となるが、これまでの自動車取得税交付金の軽自動車分

（約1240万円）の交付がなく

なるため、差し引き240万円程度

の減収となる見込み。

（平成27年度決算額で試算）

（3）／8 総務産業委員会



リサイクルレンジャー

議案 No.11

家庭系ごみが来年2月から有料化

有料化以降、家庭で残ったこれま

でのごみ袋の利用方法をどう考

えているのか。

残らないよう市民にお願いする

が、残った場合は布類を入れるご

み袋として使っていた。また、

やむを得ずまとまった量で残った

場合には、新しいごみ袋との金額

換算により交換することを考

えている。

（3）／6 文教厚生委員会

討論 P.9

議案 No.12

片浜地区の農業集落排水が公共下水道

切り替え

実際の切り替えは条例の施行日

（4月1日）か。

工期は平成29年3月28日までだ

が、実際の工事は3月21日前後を

予定している。

（3）／6 文教厚生委員会

議案 No.18

三河田原駅南ホテル事業用地低額貸付

貸付額を年間100万3700円

とした根拠は。

土地の固定資産税及び都市計画税

の相当額とした。

（3）／8 総務産業委員会

議案 No.21

華山会館の指定管理者を公益財団法人

華山会に決定

どのようなサービス向上の提案が

あったか。

予約の段階から利用者の要望を聞

き取り、意見交換を行うことで、

利用者が納得できる施設利用を目

指すこと。華山会館の目的である

地域文化の振興のため、渡辺華山

先生の遺徳顕彰に係る講座などの

定期的な開催、市民所有の資料も

展示できる市民ギャラリーを兼ね

た華山資料コーナーを常設するこ

と等の提案があった。

直営と比較し、5年間でどの程度

の経費圧縮が図れるのか。

160万円程度の経費圧縮になる

予定である。

（3）／6 文教厚生委員会